

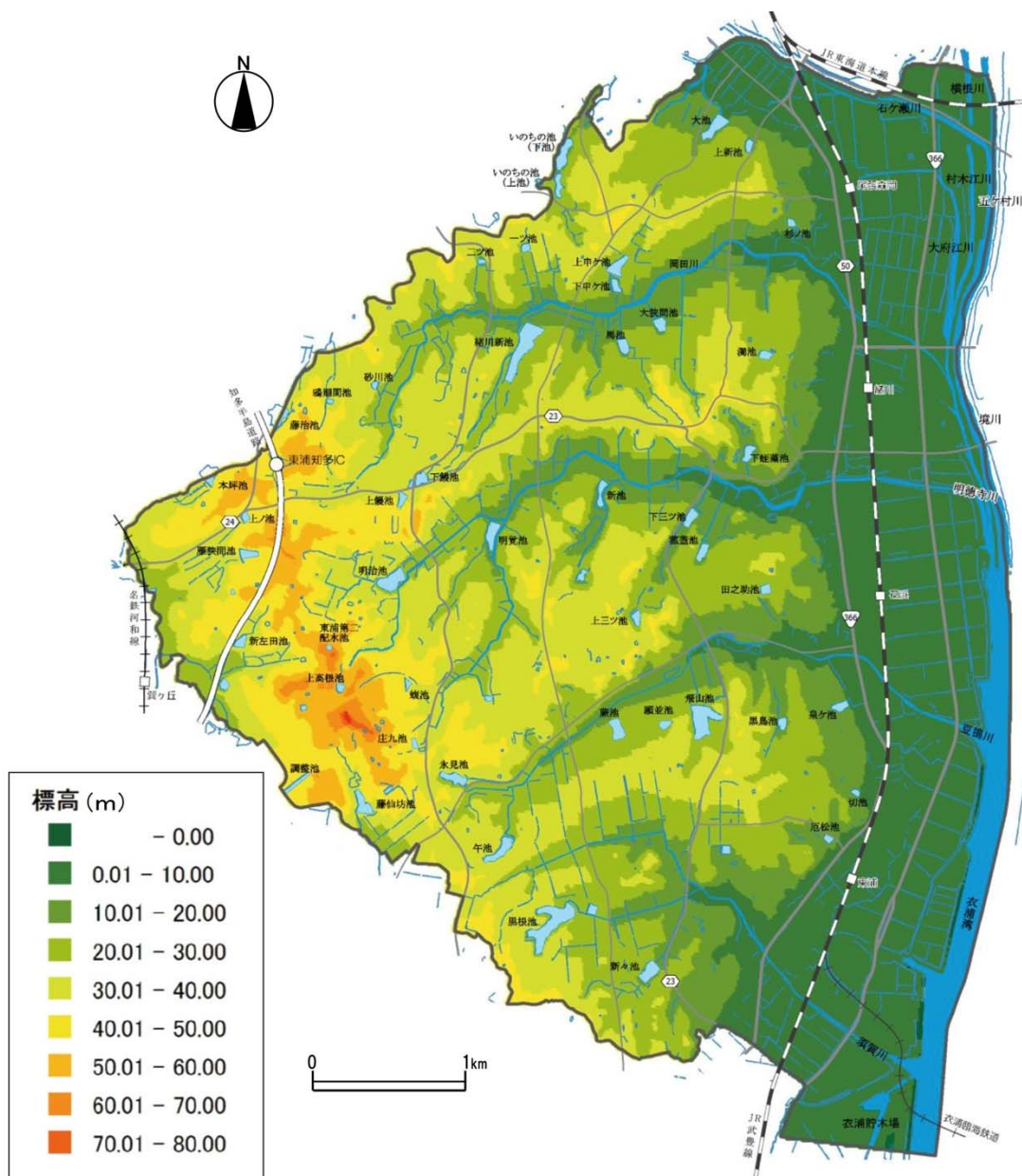
参考資料-3 東浦町の現況

1 地域区分



■ 6つのコミュニティ単位から形成されている。町東部の市街地は、北から森岡、緒川、石浜、生路、藤江と5つの地区が連なり、それぞれで地域コミュニティ活動が営まれている。

2 地形特性（標高区分）

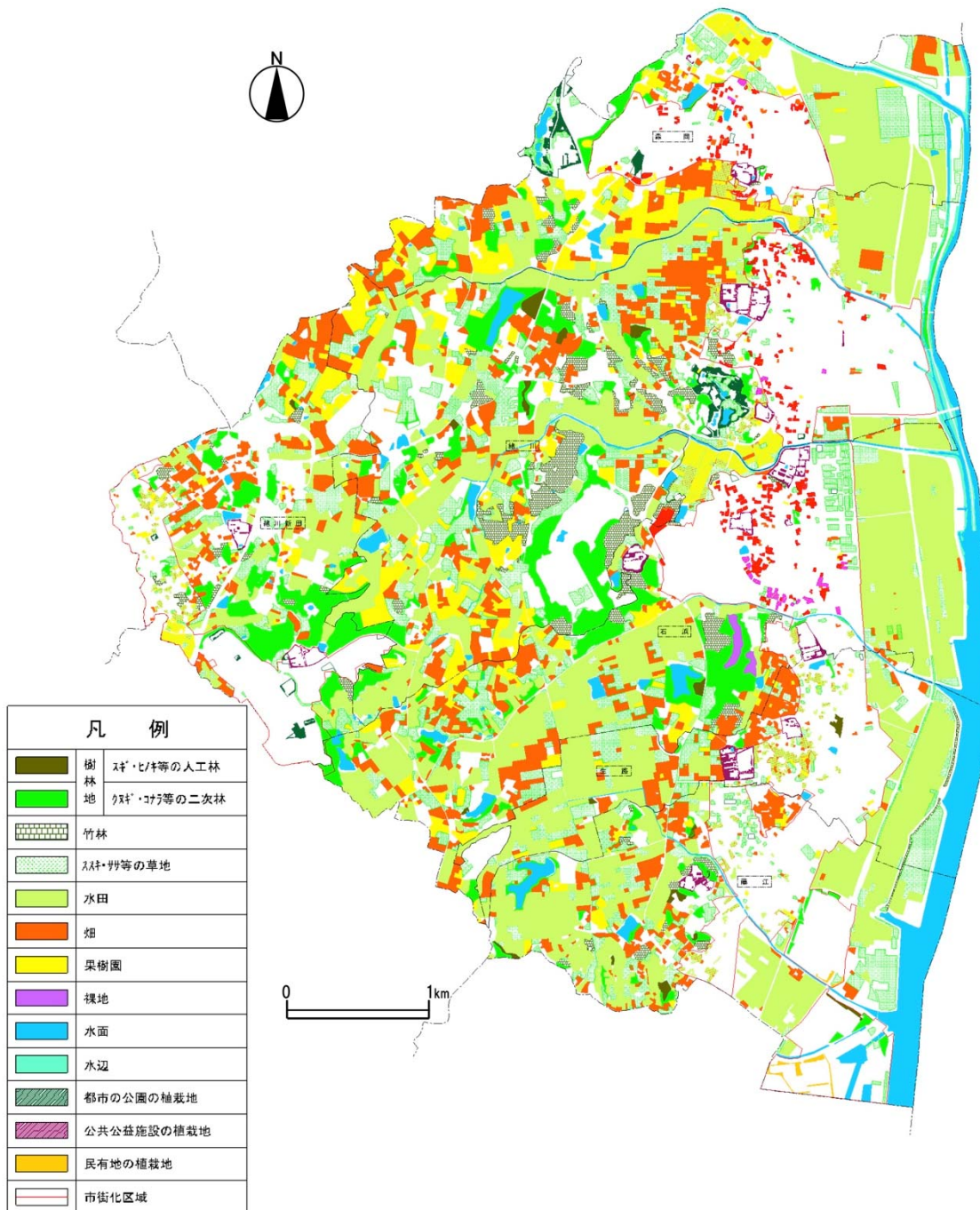


■東側の境川・衣浦湾沿岸の標高が低く、概ね西に向かって高い。最高点は高根山公園付近の標高 73.8m である。

■石ヶ瀬川、岡田川、明徳寺川、豆搗川、須賀川（いずれも2級河川）が西部の丘陵地を水源として境川・衣浦湾へ向かって流れ、それぞれ谷戸を形成している。河川に沿って農業用ため池が多く存在している。

■東浦町は、大きくは境川・衣浦湾に沿った低地部と河岸段丘からなり、さらに、東西方向に流れる5つの河川に沿った谷戸（昔から「狭間」と呼ばれていた）と、段丘部（昔から「根」と呼ばれていた）の起伏は、人の手の形に喩えることができる。

3 緑の分布

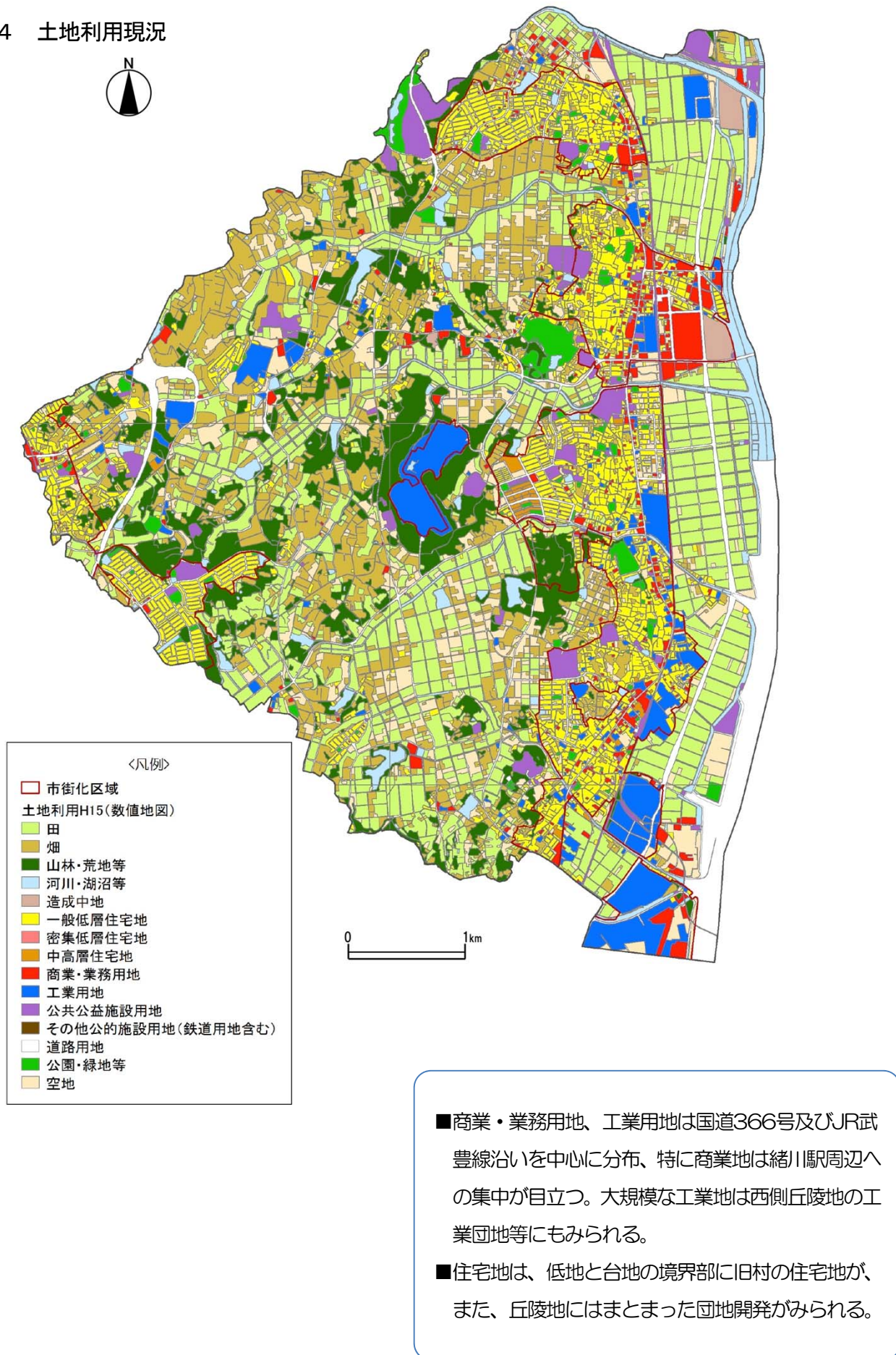


■東側の海岸に沿った低地の水田、西側丘陵台地部の畑・果樹園といった農地による緑が多く存在する。

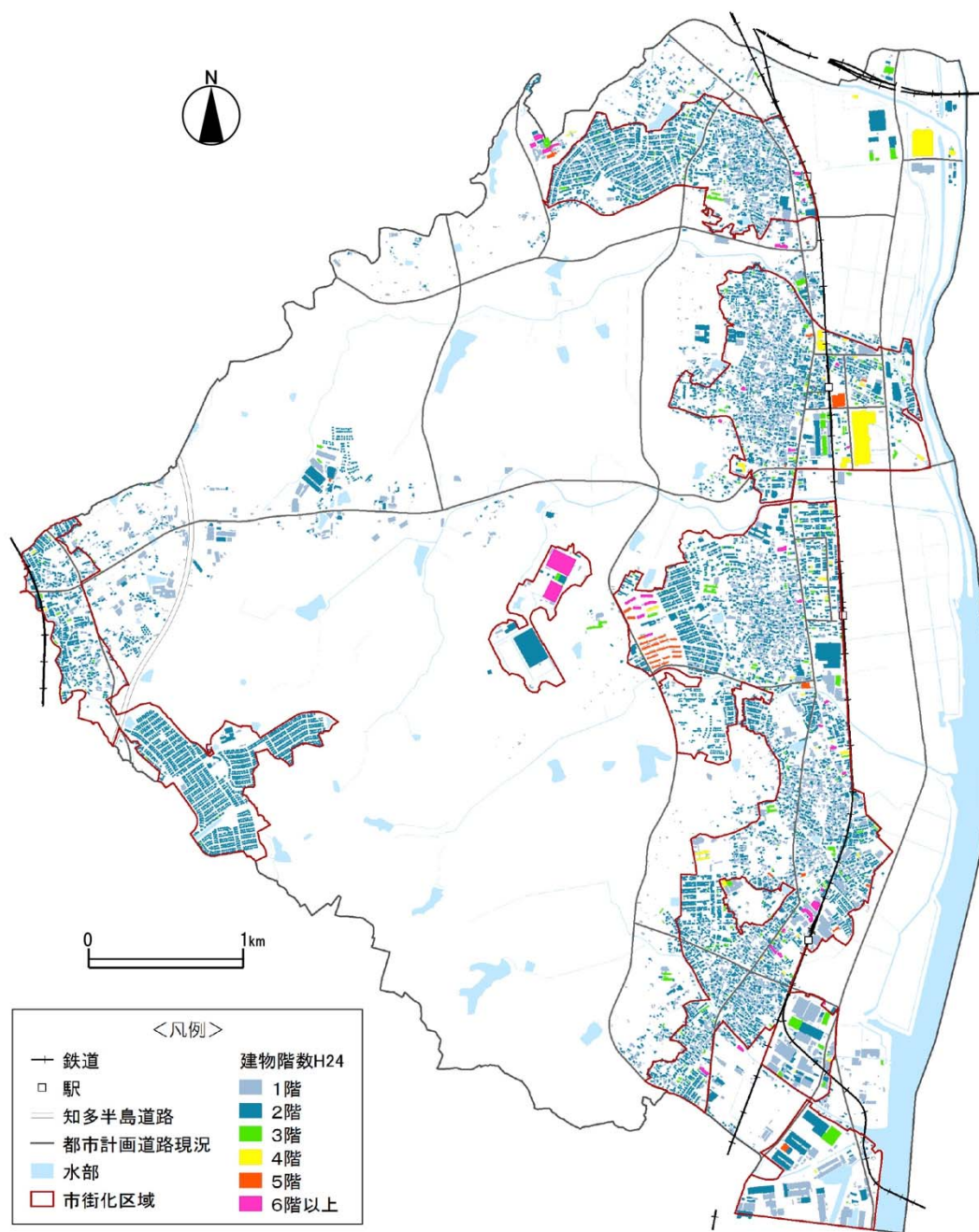
■樹林地については、町の西側丘陵部を中心に二次林が多いが、最近では竹林の拡大も見られる。

■空地や遊休農地などにより発生する草地も多くなっている。

4 土地利用現況

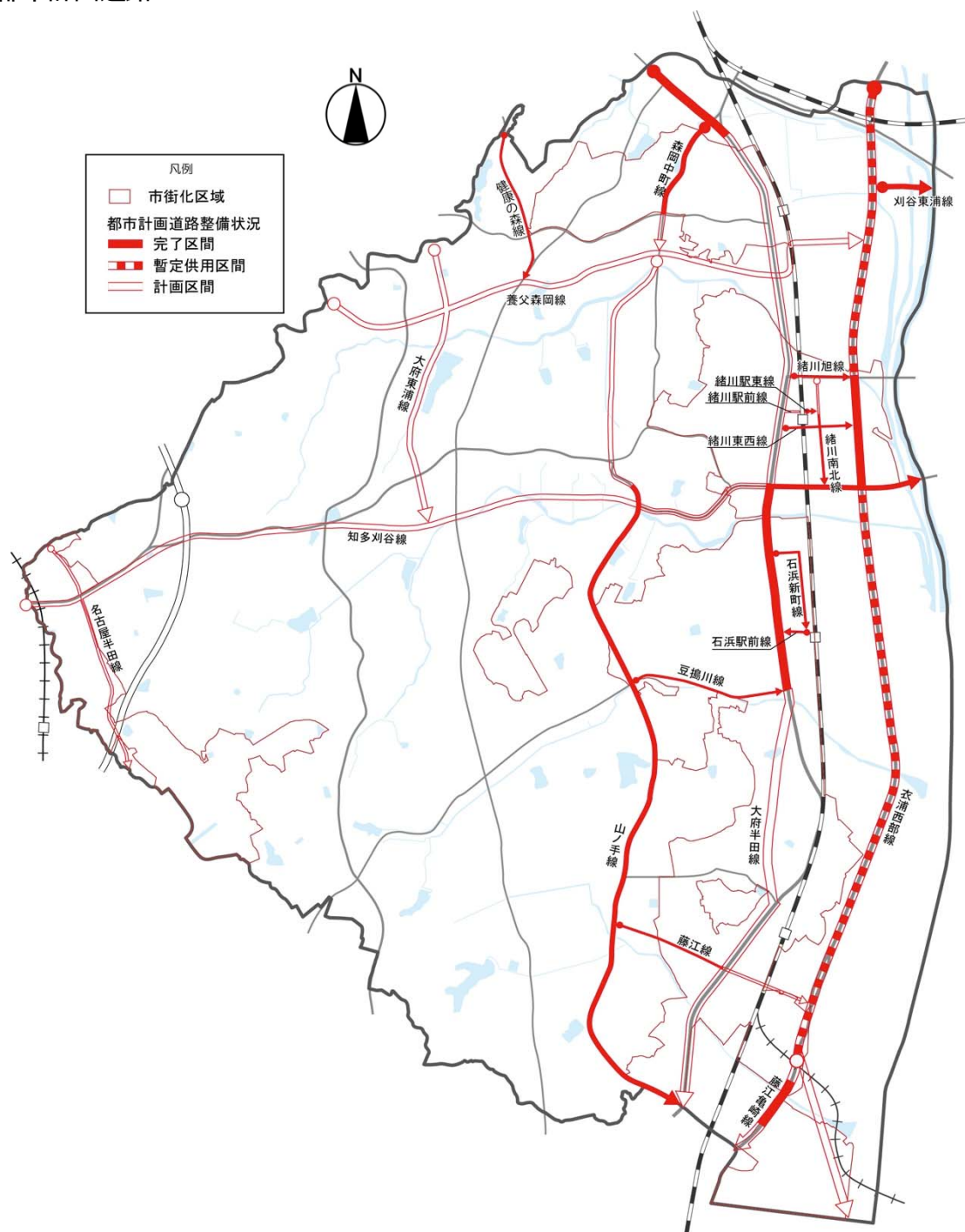


5 各建物階数の分布



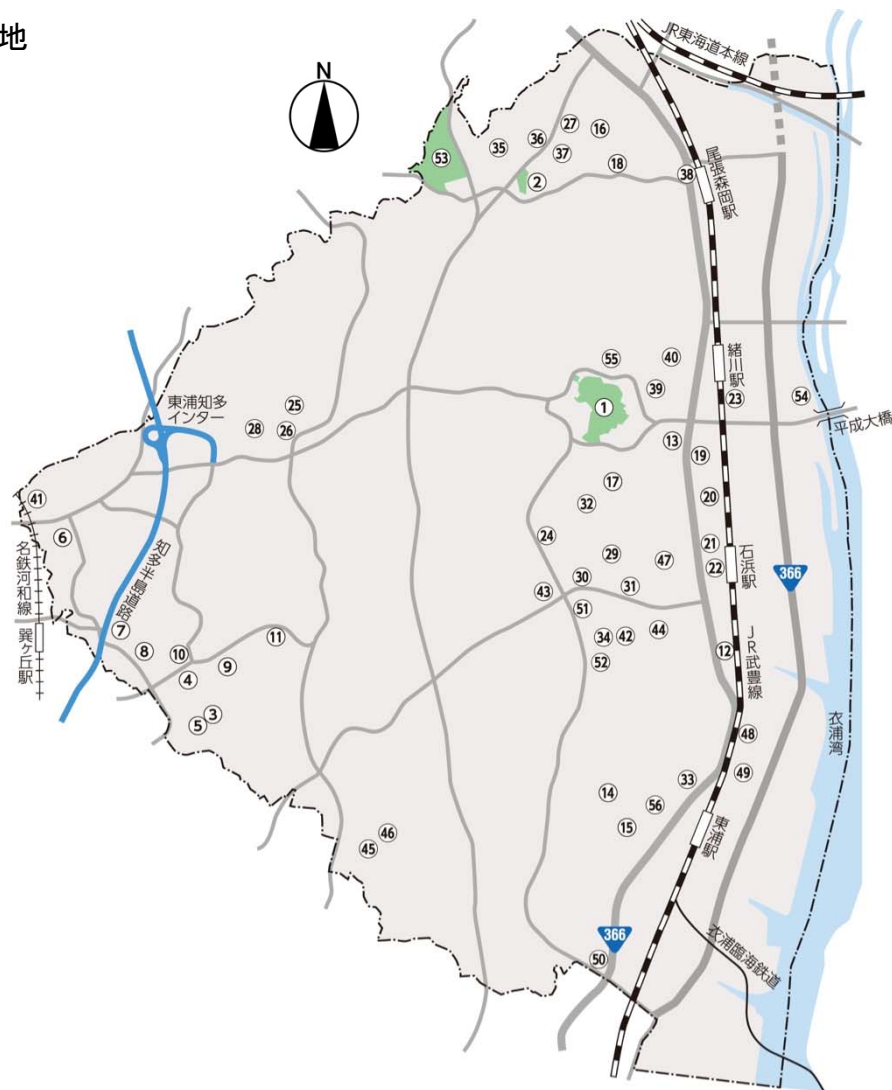
■建物の階数は1～2階建の低層建築物が中心であるが、国道366号沿道やその西側の低層住宅地の中には一部中高層集合住宅の混在もみられる。

6 都市計画道路



- 衣浦西部線、名古屋半田線、大府半田線、知多刈谷線、大府東浦線、刈谷東浦線等の都市計画道路網が町の骨格を成し、周辺市町と結んでいる。また町西部に知多半島道路が通過し、町内に東浦知多インターチェンジが設置されている。
- 南北方向は国道366号が知多半島を縦断する形で、また東西方向は知多刈谷線が知多半島を横断し、三河方面を結ぶ主要なルートとなっている。
- 都市計画道路の整備状況は、町の西側を中心に未整備区間が多く残る。

7 公園・緑地



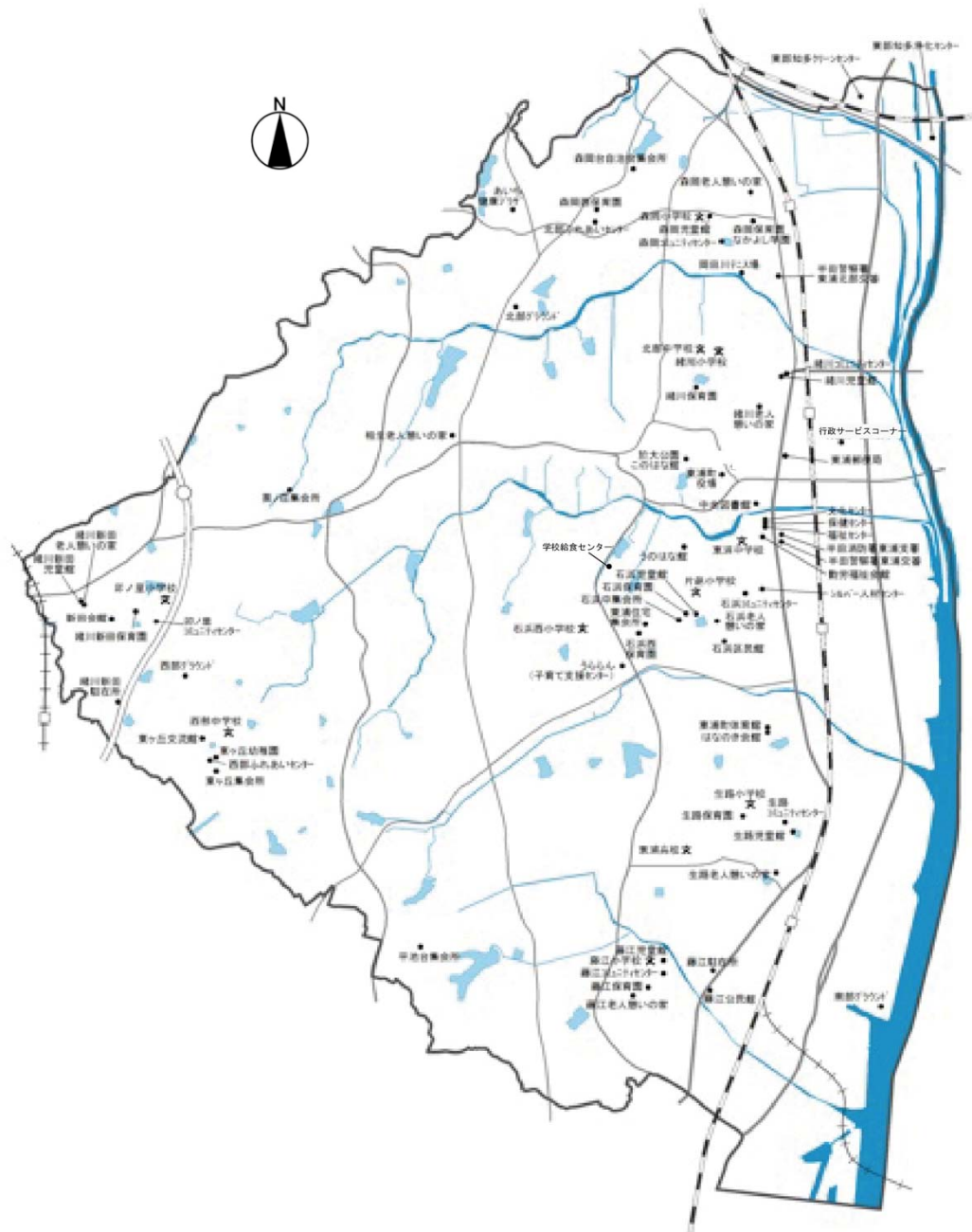
番号	名 称	番号	名 称	番号	名 称	番号	名 称	番号	名 称
①	於大公園	⑫	浜田公園	⑬	緒川駅東2号公園	⑭	三ツ池公園	⑮	南ヶ丘中公園
②	森岡自然公園	⑭	石田公園	⑯	祖母懐北公園	⑰	下今池公園	⑱	平母懐北公園
③	みどり緑地	⑮	といまや公園	⑰	濁池北公園	⑲	森岡前田公園	⑳	平林公園
④	高根中央公園	⑯	上之山公園	⑲	森岡新池公園	㉑	古城公園	㉒	門田公園
⑤	高根南公園	⑰	森岡新池公園	㉑	古城公園	㉒	荒子南公園	㉓	生路前田公園
⑥	卯ノ花公園	⑱	かみね北公園	㉓	三本松公園	㉔	西平地公園	㉕	南ヶ丘北公園
⑦	高根北公園	㉔	吹付西公園	㉕	黒鳥公園	㉖	あいち健康の森公園	㉗	あさひ公園
⑧	高根児童公園	㉖	吹付東公園	㉗	三本松公園	㉘	あさひ公園	㉙	濁池西公園
⑨	高根山公園	㉗	藤塚公園	㉙	濁池西公園	㉚	三丁公園		
⑩	高根口公園	㉙	三本松公園						
⑪	高根東公園	㉚	三丁公園						

■都市公園は、市街化区域を中心に56カ所、その他に都市公園以外のふれあい広場として24カ所設置されている。（平成27年4月現在）

■主な公園としては、あいち健康の森公園（県営広域公園）、於大公園（総合公園）、三丁公園（※）、森岡自然公園（近隣公園）が設置されている。

※三丁公園は一部供用開始（H27.4月現在）

8 公共施設

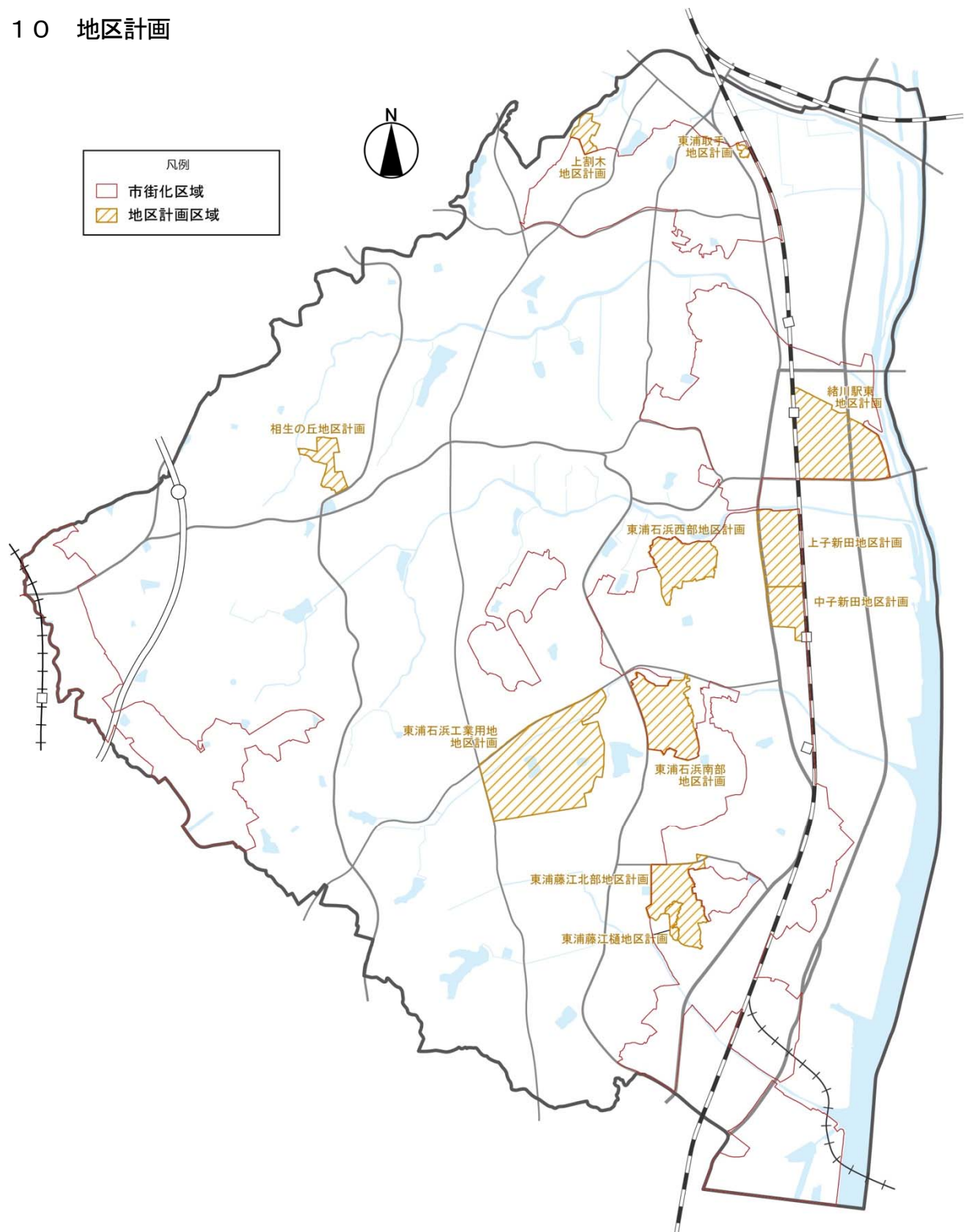


- 町全体を対象とした主要な公共施設は緒川、石浜地区に多く立地し、コミュニティセンター、老人憩いの家、小学校、保育園などは6つの地区ごとに立地している。
- 中央図書館、このはな館は特徴的なデザインとなっているほか、緒川小学校、卯ノ里小学校は、学級の間仕切りのないオープンスクールとして設計されており、特に緒川小学校は、先進的な教育プログラムと一体となった建築物となっている。

[illegible]

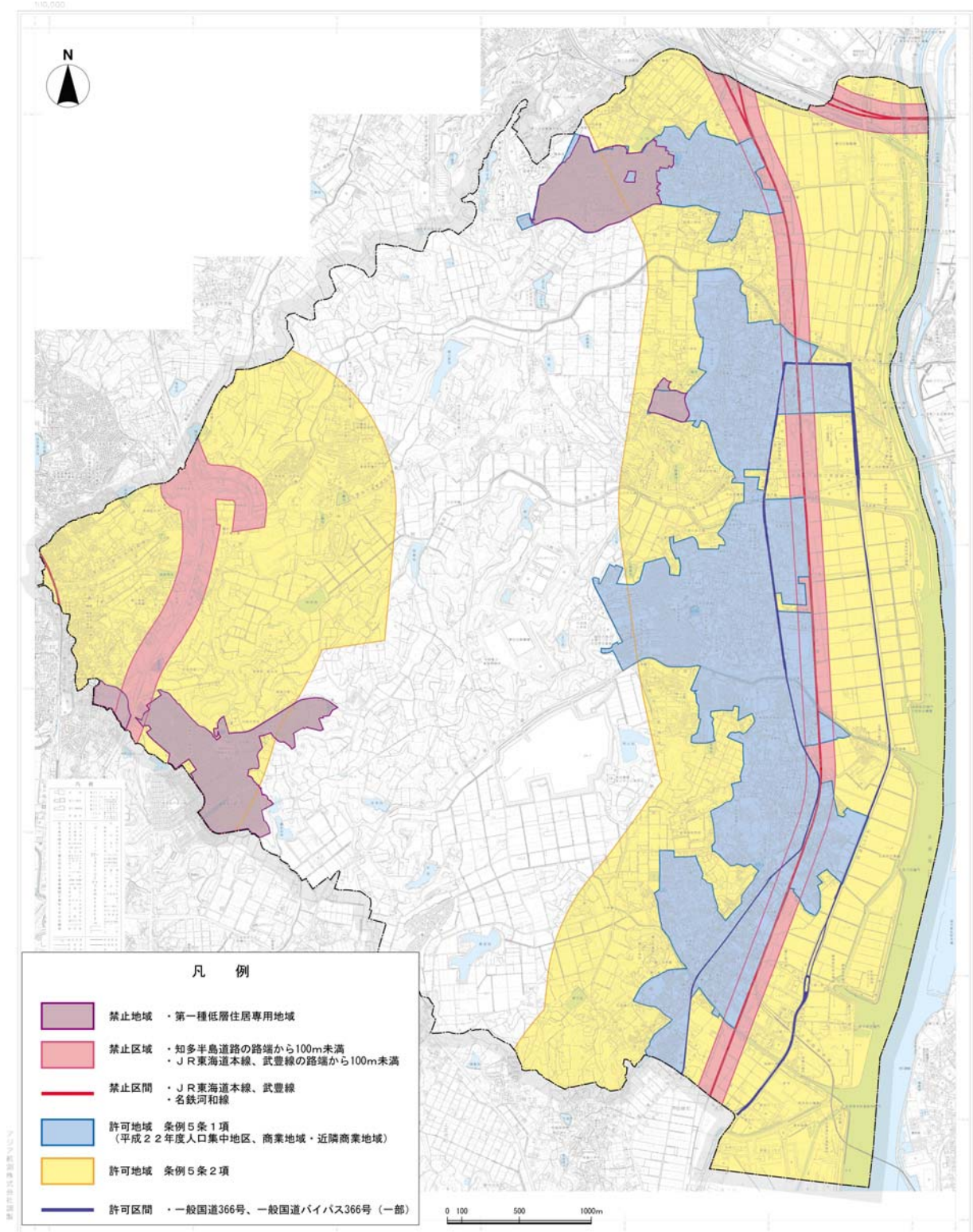
- 51

10 地区計画



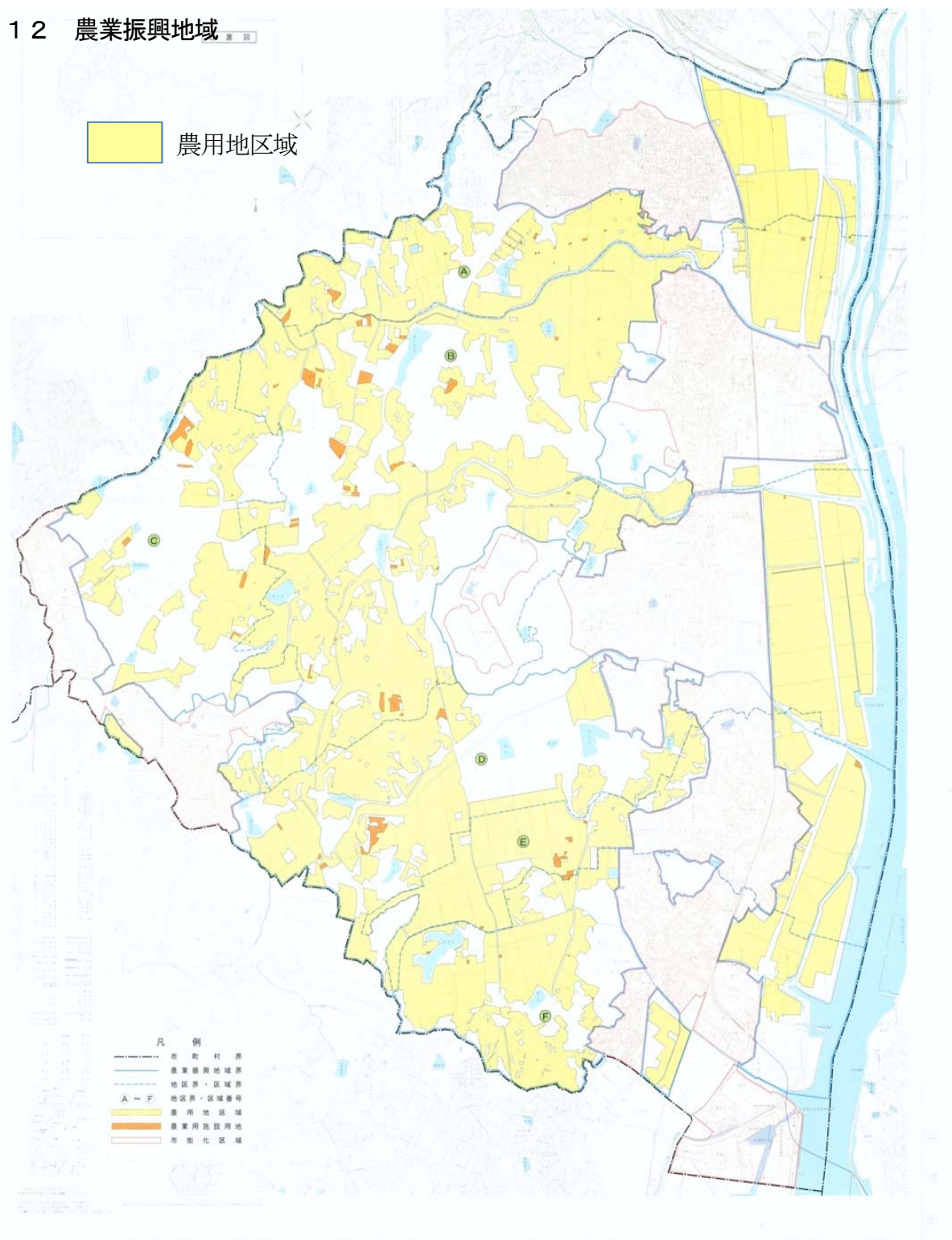
■土地区画整理事業区域、宅地開発事業区域を中心とする住宅地、工業地、商業地11地区において地区計画を決定し、地区整備計画によって建築物等に関する事項の制限等を定めている。

1 1 屋外広告物規制



■愛知県屋外広告物条例に基づく禁止区域がJR武豊線沿線、知多半島道路沿道、低層住居専用地域において指定されているほか、市街化区域及びその周辺が許可区域とされている。

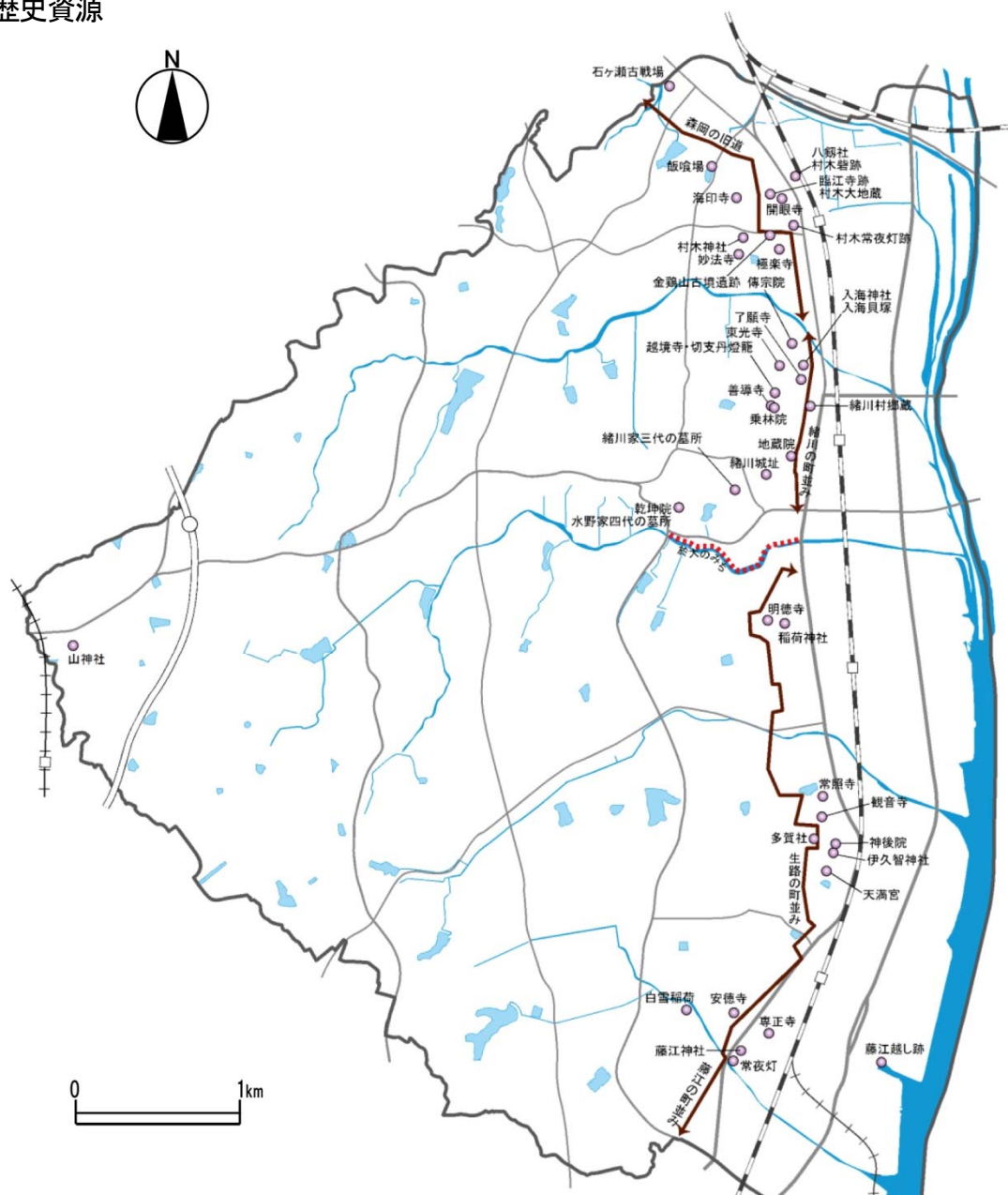
1 2 農業振興地域



■市街化調整区域のうち約93%にあたる2,191haが農業振興地域に指定、また農業振興地域のうち約半分にあたる1,063haは農用地区域に指定されている。

■農業面の特色として、水田及びぶどう果樹園の観光農園が挙げられる。

1 3 歴史資源



■国道366号西側の旧道・弘法道付近を中心に、歴史資源が分布し、各地域の鎮守の神社や常夜燈の他、戦国時代の史跡、この頃に創建された寺院が多く立地する。古い様式の山門や本堂など、文化財として指定されている物件も多い。

■緒川地区には、黒壁の旧郷蔵や古い洋風建築物等も多く残存するほか、生路地区にも伝統的な様式の家屋が残る。

■かつて弘法大師が南知多から巡礼したとされる弘法道が町を縦断し、極楽寺(森岡)、傳宗院(緒川)、明徳寺(石浜)、観音寺(生路)、安徳寺(藤江)が知多四国札所とされている。

■旧街道の渡船場跡として「藤江越し跡」がある。

■各地区では、歴史資産を巡るウォーキングルートを設定している。

文化財一覧

《国指定文化財》

種別	名称	所在・所有
史跡	入海貝塚	入海神社境内

《県指定文化財》

種別	名称	所在・所有
建造物	大樹寺旧裏一の門	個人
絵画	絹本著色弁財天像	乾坤院
//	絹本著色諸尊集会図	//
書跡	紙本墨書正法眼蔵写本	//
//	異国降伏祈願施行状	善導寺
無形民俗	東浦五ヶ村虫供養行事	森岡、緒川、石浜、生路、藤江各地区で輪番
//	藤江のだんつく獅子舞	藤江神社ハツ頭舞楽保存会

《町指定文化財》

種別	名称	所在・所有
建造物	乾坤院山門	乾坤院
//	堅雄堂	//
//	乾坤院総門	//
絵画	阿弥陀如来図	町内五地区（旧五カ村）
//	阿弥陀如来画像	森岡区
彫刻	水野忠政・忠善座像	乾坤院
//	薬師如来立像	安徳寺
//	だんつく古面	藤江神社
工芸	正宗短刀	入海神社
//	長船長刀	//
//	切支丹灯笼	越境寺
//	常夜灯	藤江字須賀地内
//	藤江神社ハツ頭舞楽龍頭の面	藤江神社
古文書	緒川村慶長検地帳	緒川区
//	明徳寺川水論文書	石浜区
//	生路村方文書	生路区
考古	金鶏山古墳出土品	東浦町郷土資料館
有形民俗	村木神社おまんと祭りの馬道具	村木神社
無形民俗	伊久智神社神楽	伊久智神社神楽保存会
//	森岡の村木神社おまんと祭り	村木神社おまんと祭り保存会
史跡	緒川城址	緒川字古城地内
//	村木砦古戦場	森岡字取手地内
//	水野家四代の墓所	乾坤院
//	緒川城主三代の墓所	緒川字蛭藻池地内
天然記念物	極楽寺の楠	極楽寺
//	伊久智神社大楠の森	伊久智神社
//	地蔵院のイブキ	地蔵院（伝宗院）